2009 年 10 月 27 日 株式会社インターネットイニシアティブ マイクロソフト株式会社

IIJ とマイクロソフトがクラウド向けサービスの提供に向け協業

~ IIJ は、仮想化テクノロジー「Hyper-VTM」などマイクロソフトのプラットフォーム製品群を クラウドコンピューティング基盤「IIJ GIO」に活用、2010年 5 月より提供予定 ~

株式会社インターネットイニシアティブ (東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、以下 IIJ) は、マイクロソフト株式会社 (東京都渋谷区、代表執行役 社長:樋口 泰行、以下 マイクロソフト) が提供する最新仮想化テクノロジー「Hyper-VTM」をはじめとするプラットフォーム製品群を、IIJのクラウド基盤「IIJ GIO (ジオ)」 *1 に活用し、Windows Server®環境に特化したプラットフォームサービスを 2010年 5 月より提供開始します。本サービスにより、企業は、現在利用しているWindows Server対応アプリケーションをそのままクラウド上で利用することが可能になります。

本サービスの提供にあたり、マイクロソフトは、ソフトウェア パートナー各社と協力し、各種アプリケーションの動作検証を実施し、企業の円滑なクラウド移行を支援します。また、両社は共同でのマーケティング活動を 2009 年 11 月より実施します。

IIJは、サービス開始から3年間で、サーバー4,000台規模の販売を目標としています。

本サービスは、サーバー構築の手間をかけることなく、各企業の個別のニーズに応じて必要なサーバーリソース(CPU、メモリ、ディスク)を選択し、柔軟なクラウド環境を構築可能にするサービスです。マイクロソフトの仮想化テクノロジー「Hyper-V」および運用管理ソフト「System Center」などから構成されるクラウド コンピューティング向けデータセンター構築ツール「Dynamic Datacenter Tool kit」を活用し、「IIJ GIO」の高機能なクラウドプラットフォームと連携させることで、企業の Windows Server ベースのシステム環境に最適なクラウドサービスを低廉な価格で提供する予定です。これにより、各企業は、アプリケーションの変更や作り直しをする必要なく、短期間かつ簡単に現在のシステムと同等のWindows Server 環境をクラウド上に構築することができます。

今後、両社は、アプリケーションを従来の自社運用システム上やクラウド上へ、必要に応じて柔軟に配置できるサービスの提供などに向け、共同で技術検証を行い、企業の幅広いニーズへ対応すべく取り組んでいきます。

※1 IIJ GIO: IIJが2009年10月5日に発表した新しいクラウドサービスの名称。詳細は、以下URLを参照ください。 http://www.iij.ad.jp/news/pressrelease/2009/1005.html

以上

【報道関係問い合わせ先】

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永 TEL: 03-5259-6310 E-mail: press@iij.ad.jp マイクロソフト株式会社 広報部 石井 TEL: 03-4523-3210 (部門代表) E-mail: mskkpr@microsoft.com